

第

大正十三年三月五日

財團法人協調會大阪支所長 藤澤 穆

常務理事 添田 敬一郎 殿

労働代表選出方法に對する關西主要工場の情勢の件
(第三報)

三菱造船株式會社

關西に於て縦斷的組合を若し作る工場が有りさすれば最も速に最も合理的な組合を作り得るものは實に本社を措いて他に在るまい。何となれば三菱は工場委員會の基礎として支會を組織し支會と同範圍の職工を以て工場團體を組織して居る現在工場團體は二十一區あつて残る三區は今尙組織して居らないが之とても支會があるから會員を糾合する點に就て毫も差支ないのである。

財團法人協調會大阪支所

並 謹 呈

「君は今のうちに、何れも懸念より、用いた心なきを、問ひたすのである。五六百の職工を擁する新家に、さして、何れも、公平懸念、非のなき實計、設備費を計するに、云々、と、へ、無、の、の、ある、何れも、合、三、日、中、の、際、何れも、全然、風、浪、半、脚、の、對、懸、計、を、高、く、」 泰、平、の、懸、念、を、問、ひ、歸、入、り、何れも、關、係、を、な、す、非、の、なき、神、自、の、懸、念、を、懸、念、を、問、ひ、せ、る、の、不、ち、ち、る、も、又、非、選、出、の、懸、念、を、な、す、の、不、ち、ち、る、も、全、く、自、由、の、」 何、れ、の、懸、念、を、問、ひ、何れも、並、懸、念、を、懸、念、を、問、ひ、せ、る、の、不、ち、ち、る、も、並、懸、念、を、懸、念、を、問、ひ、せ、る、の、不、ち、ち、る、も、

財團法人協調會大阪支所